夕刊
いわき民報
発行所
平市田町 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原 登

藤
高級事務用品 製圖測量器械 計量器 金庫 書庫
藤森商会
平市鍛冶町二電二九六、四七二

小型機船の整理始る
希望船二十六隻
十二日 調整委會に諮る

第二十回石城郡海区漁業調整委員会は来る十二日午前十時から県水産事務所会議室で開き小型機船底曳網許可船の郡内自三十八隻のうち整理希望船二十六隻の枠付について協議する、各港の整理希望船内訳は次の通り

【勿来】転用三隻（うち十ト以下二隻、五ト以下一隻）廃船二隻（うち十ト以下一隻、五ト以下一隻）【磐出】転用一隻（十ト以下）【小名浜】転用二隻（うち十五ト以下一隻、十ト以下一隻）廃船一隻（十五ト以下）【豊間】廃船六隻（五ト未満）【沼の内】廃船一隻（五ト以下）【四倉】転用五隻（うち十ト以下一隻、五ト以下四隻）廃船五隻（うち十ト以下二隻、五ト以下三隻）

綴小着工

内郷町綴小学校建築専門委員会は五日午後一時から開き土地売収につき協議した結果、綴字秋山地内の五千四百三十坪を売収することを決定、十日から予算百万円で整地工事を着工する、同校は総工費千五百万円で十二学級編成、特別教室四教室となっている

農協と集荷業者が
麥の集荷戰を展開

麥の統制が撤廃されてから石城郡内の集荷業者と農協組販売連合会との間に集荷販売戰が展開されて来た、農協側では約九百名の販売協力員を各市町村に配して政府買い上げの暫定価格（六麥四五キロ千百六十九円、裸麥八〇キロ千八百九十八円、小麥六〇キロ千八百二十五円）を提示して農家から多く集荷しようと躍起で共販思想を高揚宣伝するポスター二百余部を全郡下に貼り出すなど商人の進出を防ごうと大童、一方集荷指定業十八軒も統制撤廃後、続いて信用ある店へ商人の進出を討、優良品種の普及について協議する

來月三日 安全大會
一日から安全週間

第二十五回安全週間は七月一日から七日までの一週間全国一斉に開催されるが平安全衛生労災協会ではこれに呼応し次の行事を行う

▼七月三日正午から平市大工町の労働会館で安全大会を開きポスター、標語の入選者及び各事業所安全功労者の表彰を行う、なおこれに先立ち広く管内各事業所に呼びかけ六月二十三日締切で安全週間を強調した安全標語、ポスターの募集を行う

期成同盟結成
労災病院の建設

既報＝平市に労災病院を誘致する運動が平地区産業安全衛生労災協会県安連、炭労などの手で進められこれに県、浜通り選出衆参両院議員の超党派的院内活動も手伝って実現一歩手前まで到着した、この猛運動にこたえて地元平方部には各団体、県市町村長会などを一丸とした労災病院誘致期成同盟が結成され磐炭労、日鉱連を中軸として全労組が歩調を合わせて方全の誘致態勢に入った

現在までの誘致運動経過は昨年秋以来の宇治県安連顧問（中央労働基準審議会委員）及び青山平地区協会長らの中央当局への働きかけ、炭労中央大会決議による小椋事務局長の活躍、木村関内、松井など浜通り選出衆参両院議員の協力で二十八年度には実現可能の見通しがつき、平地区協会では本年度予算に運動費を特に計上し中央並に県内諸団体の支持援助を願うことになった

この労災病院が誘致されれば業務上負傷疾病の治癒後の後療法が地理的にも手続上経済上でも簡便になり既に平管内だけでも八百名の利用希望者があり同病院の実現が期待されている

安事務官の横領に鑑みて
官公廳を嚴重警戒
平稅務署調査を開始

平税務署では今度の平工商安事務官の公金横領事件の発生に鑑み今後の官公庁方面に対する監督調査を徹底的に実施することになり五日開始した

曽根直税課長談＝今般の事件発生で吾々は従来官公庁に対し余り信用しすぎていた嫌いがあったが、この様な事件の発生することに今後は厳重監督することに決め直ちに管内各方部の調査に乗り出した

漁業無線の周波改正
關係者の打合會

東北電波監理局では二十八年五月以降漁業無線の周波数が全国的に改正されるのに伴い十九日午前九時より小名浜町県水産試験場上に小名浜漁業用海岸無線局管内の船主、無線工事者、無線従事者及び各漁協組関係者等の参集を求めて新周波数調査並に周知打合会を開き、新周波数の割当計画、実施期日、申請手続及び変更検査などについて打合せする

縣漁調委會
十一日開く

県連合会海区漁業調整委員会は十一日午前十時から久之浜漁業協同組合で開き二十七年度予算、小型機船底曳網漁業の本県最高枠付けについて協議する

教育研究會
廿日開く

平市教育研究協議会では二十日午後一時半から平四小で月例研究会を開き各校持ち寄りの研究課題を討議研究する

漁業者名鑑完成

小名浜商工会では漁業関係者の要望に応え福島、茨城両県下の漁業者名鑑をこの程作成した、非売品で希望者に実費（百三十円）で配布している

乾燥の要ない
カネリヤン
漁網界に出現

漁網界に新しい合成繊維として登場した『カネリヤン』の使用が本県の漁船でも既に採用を始めている、これは今メジ鮪や鰤を追って活躍している旋網漁船で県水産試験場の話による本県で採用している旋網漁船は実動船十カ統のうち二カ統で普通の魚網と違い水色をした綺麗な網で目方が軽い上ぬれたまゝで within ても腐らない為網乾しの必要もなく水切りがよいので人手が省け強じんで長持ちするという、この為小歩や魚網などの定置網にも今後普及されてゆく傾向にあるが卸売に比べ価格が高いのが欠点、しかし漁師の話では綿糸の魚網が使い慣れたせいかこの『カネリヤン』は弱い網だと評判は余り良くないが、しかし本県の魚網界にもいよいよ合成繊維時代が来たと専門家はいっている（写真はカネリヤン魚網を整理中の漁師たち）

平市高校リーグ戰
何校が優勝するか
當てスコア

譜和記念第一回平市高校野球リーグ戦はいよいよ来る六月十五日午前九時から磐高球場において熱戦を展開することになりましたが、本社はファンの要望にこたえるため『何校がいかなるスコアーで優勝するか』の懸賞募集をする事になりました。本大会は戦後初の催しであり練習試合を除いては参加校の顔合せは珍らしく、勝負は全く未知数でありますので、予想は難しく、懸賞募集は興趣が深いものがあります、どうぞふるつて御応募下さい。

★応募規定
▼要領 A〇点対B〇点 A〇対C〇点（〇印はスコアーが入る）▼用紙＝官製はがき▼締切＝六月十四日（当日消印有効）▼発表＝六月十七日附本紙▼宛先＝平市田町四八いわき民報社『野球懸賞係』▼賞品＝当選一名二千円、選外十名に記念品、なお該当者多数の場合は抽選によつて決定します。

鳥かん案内板造る
十三日 關係者が打合

平市商工委員会は十三日午後一時から市役所会議室に開き、商工会議所、商店会連合会の代表も集まり駅前交番側に設置することになつた市内鳥かん案内板の件に就き協議する、同板は実物模型入りの立体的な図案で商廿二間、幅三間もので外客の案内は一目で判るといつたもの、設置予算は約二十万円の予定

好間だより

◇好間第一小学校PTAでは盛繁期の家庭、社会教育のため児童の校外学習生活指導を実施することになり九日から一週間古河、隅田川中好間の七学区に進出し部落の父兄達と教育懇談会を開催する
◇好間第一小学校では来る八月の夏季休暇の生活指導の一環として朝顔大会を開催するがそれに備え六日全校生徒二千名及び児童の父兄達に種子を配分し七日種まきを実施することになつた
◇好間第三小ではこのほど学区ごとに交通安全隊を編成したが、随時村内要所に出動し大人に呼びかけ児童生徒達の交通道徳思想の高揚を図ることになつた
◇好間中学校では十日午後一時から校内体育会を開催する、昨年は駅伝競走を行つたが今年度はリレーを中心に種目を決定各学年対抗で一年男女子及び二、三年女子四百米リレー、二、三年男子八百米リレー職員四百米リレーで老職員はレクリエーションを行う
◇好間第三小学校児童会は五月上旬発足したがこのほど学習部主催で児童相互で基礎教育を充実することになり努力教材として九九を取上げ四年生から六年生までの児童にマスターさせることになつた完全に出来た児童には修了証が与えられることになつており二月目ごとにテストする
◇好間村第二青年会主催青年学級は次の日程で毎日午後六時から好間第二小学校に開催する▼七月六日国語体育科▼中旬職業科（農業研究会）▼二十九日社会体育科（呉羽化学見学）
◇好間第二小学校では職員の資質の向上並びに教育効果増進を図ることになり、毎週水曜日に職員研究会、木曜日には新教育研究の輪読会を実施することになり注目されている

町村親善野球
あす開催

石城地方事務所主催の町村親善野球大会は八日午前九時半より赤井第二小、第二中両学校グランドにナチームが参加して開催する、組合せは次の通り

▼第二小グランド
豊間―綴磐
上遠野―豊間、磐崎の勝者
勿来―湯本
▼第二中グランド
内郷―植田
赤井―内郷、植田の勝者
小名浜―地方事務所

うまいソース ソースは吉星
最高級
吉星フルーツソース
東京第一位
福島縣代理店 平市 關内半平商店

新進のデザインを誇る ご便利な平指定商選発行の銀座通りの靴専門店 チケットを御利用下さい
吉田屋靴店では
只今廉價販賣中です!!

氷郷植田海岸
豊漁地曳網
スズキ マス ウグイ ボラ 捕獲の聞理、飲食
植田町海岸
半日 一五〇〇円
鮫川誇揚會
鈴木 林

陳列ケース
装飾具鏡作 店舗金ケース具告 改ド器広 計イ列及門 設ワ陳鏡專
●外務員数名募集●
平市長橋町電689
吉村ガラス商工

風味と味覚の 和菓子と洋菓子
御贈答に御利用下さいませ
平銀座通 電二〇六
松月堂

日刊（除月曜）　1カ月金80円（週1回四頁建）定価一部（二頁）3円（四頁）4円（第三種郵便物認可）　いわき民報　夕刊　昭和27年6月8日（日曜日）第1853号　（2）

上水道起債危し
關内代議士から電報

平市では既報の如く鎌田山上水道の本年度工事費千五百万円を全額起債に求め、年度内に完成せしめ、市民の水キンを解消せしむべく工を急いでいるが、七日関内代議士から『水道起債九百万円に内定、今一ダンの努力を要する』旨電報が入り前途多難の情況にあるため、市当局は最後の諒解運動に九日上京することになつた

同鎌田山上水道工事は三カ年継続事業として当初二千万円計上、一諒解を求め、中央では関内代議士昨二十五年度から着工、本年度内に完成する予定で工を進めているが、資材の値上りなどから既定計画の予算では間に合わず、今年度当初予算で千五十万円追加増額、一事費に狂いを生じ鎌田山上水道の合計三千五十万円を要することになり、今年度の工事費千五百万円を全額起債に求めることに成り、委に対し今一段と最後の諒解運動を行うことになつたものである

三時間電源スト實施

破防法反対第三波ストに呼応し電産労組平分会では県支部の指令で七日午前八時から同十一時までの三時間にわたり木戸川第二発電所（出力一万四千㌔）夏井川第一発電所（出力四千五百㌔）の就労拒否をなし電源ストを実施した、ストによつて一般電灯には影響がなかつた

平森林組合
創立
理事長に市長

平森林組合創立総会は六日午後一時から市公会堂日本間に開き役員を次の通り選任した

▼理事長　諸橋久太郎▼理事　鈴木政一、新妻登志、本田源宗、坂本一良、鵜沼佐久馬、鈴木福松、木村幸雄、志賀政美、新妻利平次▼監事　矢吹初弥、志賀茂寛、吉田信雄▼員外理事　伊藤秀吉　関場和一

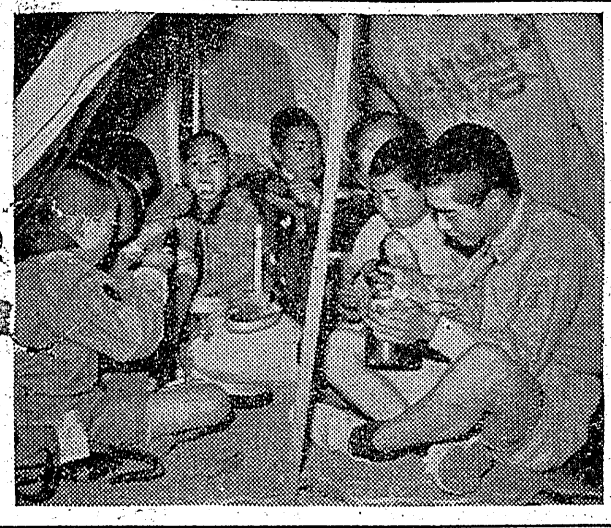
酒分析室
税務署に設置

平税務署ではこの程署内に酒類の分析室を設置、市販酒や密造酒の調査の完璧を期することになつた

酒販總會
役員を増員

石城酒販定例総会は五日午後一時から平市公会堂日本間に開き規約を改正、理事五名を七名、評議員十名を十二名にそれぐ増員、常任理事制を理事長制に変更し、増員役員を次の通り決定した

理事、水竹伊之助（平）矢島廉輔（平）
評議員、青木八郎（田人）佐川正吉（入遠野）



炭労・ストせず

磐炭労第五回地方委員会は六日午前十時半から平市労働会館に開き地方代議員四十六名中四十四名出席、議長に常磐の磯野、西山の両氏を推し中斗第十四号指令（七日の時間外労働拒否）に対する態度に就き、原中斗副委員長も臨席協議した結果、実施しないことに満場一致決定した、よつて七日のストは実施しなかつた、なお十七日のスト（二十四時間）に就いては論議しなかつた

大河原磐炭労執行委員長談　この指令では不満なためやむを得ず実施しないことに決定した、例え時間外労働拒否のストを行つたところで却つて労働強化や、作業の混乱を招き経営者に弾圧の口実を与える結果となる、中斗指令に違反したことに対し原副委員長もいかんの意を表していたが皆々は今度の措置をとらざるを得なかつた責任を飽くまで追求する覚悟だ

夏期手當は
一二万圓
要求に決定

磐炭労第五回地方委員会では中斗指令第十四号の件のほか夏季手当要求問題を次の通り決定、県評結成に対する態度に就いては七日午後一時からの代表者会議で審議することになつた

❶夏季手当は中斗指令により要求額一人二万円を目途とする❷要求は原則として各社各山とするが可能の範囲内で集団交渉を行う❸交渉開始は十五日から行う様にする❹斗争に関しては常任斗争委員会に一任

百三職場で
抗議大會
教組で實施

教組石城支部では破防法反対第三波ストとして七日午後一時から管内小中学校百三職場が一斉抗議大会を開き、大会決議として破防法修正、労働三法改悪反対の陳情電報を直ちに審議中の参議院に発した

首切り反對
市職組で協議

平市役所職組では七日午後一時から委員会を開き、夏季生活補給金（月收一カ月分）の要求、首切り行政整理反対、条例による昇給実施地域給引上運動等の件に就き協議した

平森林組合
創立
理事長に市長

平森林組合創立総会は六日午後一時から市公会堂日本間に開き役員を次の通り選任した

▼理事長　諸橋久太郎▼理事　鈴木政一、新妻登志、本田源宗、坂本一良、鵜沼佐久馬、鈴木福松、木村幸雄、志賀政美、新妻利平次▼監事　矢吹初弥、志賀茂寛、吉田信雄▼員外理事　伊藤秀吉　関場和一

酒分析室
税務署に設置

平税務署ではこの程署内に酒類の分析室を設置、市販酒や密造酒の調査の完璧を期することになつた

酒販總會
役員を増員

石城酒販定例総会は五日午後一時から平市公会堂日本間に開き規約を改正、理事五名を七名、評議員十名を十二名にそれぐ増員、常任理事制を理事長制に変更し、増員役員を次の通り決定した

理事、水竹伊之助（平）矢島廉輔（平）
評議員、青木八郎（田人）佐川正吉（入遠野）

新舞子に幕舍を展開
ボーイスカウト　幹部初の露營訓練行う

石城地区ボーイスカウト年少幹部　潤村一節小隊七十五名が参加して初の露営訓練は去る三十一日午後行われた、露営隊は第一隊＝隊長五時から京野村旅沼地内の県立公園新舞子海岸で内郷町五節小隊大　雄君（七）の二隊に分れ十節のテントに分宿して依令、飯ごうすいさん、結索、救急法、営火祭などの訓練を行ない寄せ返す波の音を子守唄と聞いて訓練第一夜の夢を結んだ（写真は楽しい夕食）

縣体開催日
廿三日から
また變更

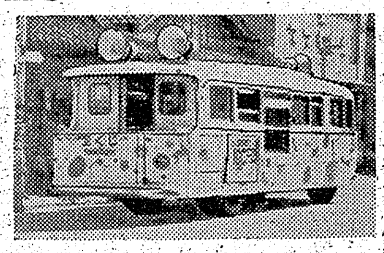
過般の県体評議員会では第五回県体の開催日を八月二十四、五、六日の三日間と決定していたがこの程変更により県体では二十三（土曜）二十四（日曜）二十五の三日間とし二十二日午後五時から開会式を催行する、しない競技は正式加盟を承認している

たから開催地の選定を頼むと平市教育隊に連絡があつた、市当局ではこれを諒承、しない競技は先きに弓道を小名浜町で行うものを過本町に変更しているのでこれを小名浜に依頼すべく交渉している

寶くじ
宣傳車來平

勧銀の宝くじ直売宣伝車キウピツトは五日来平、市内を宣伝売りして相双方面へ繰り出した、二枚綴五十円券が一等に当れば三百万円になる魅力を大いに鼓すいした

（写真はその宣伝車）



市會議長會議
に平の提出案

県下五市会議長会議は七日若松市に開催されたが平市では次の議案を提出した

国家公務員の給与改訂に準ずる地方公務員の給与改訂等に要する財源附与の要望

錦橋が完成
きょう渡初め

錦、勿來間の新国道工事は植田土木監督所指揮の下に昨年来着工され予定通り進捗し本年一杯で竣工するが、同新道の新橋梁架設工事は工費七百七十万円の予算で昨年氷川部村中山組の手で着工していたが完成したので錦橋と命名し錦橋竣工協賛会では七日午前十時から地元有志を初め磐城部村長関係官衙首脳部を招待し盛大なる竣工式を行つた、此の日紋服姿の左の一家三夫婦二組は感激の面持ちで渡り初めをした、式後錦中学校講堂で祝宴を開いた、渡り初めした誉れの一家は左の通り

▼錦町　飛騨太郎（六）妻コトラ（七）清一（五）きね（七）三郎（三）ヨシ（二）

給食會議
十日開く

県教委では十日午前十時から午後二時まで平市第三小学校に学校給食アロソク懇談会を開き浜三郡給食実施校長、給食主任、PTA会代表及び実施希望予定校の代表等約百名が集り今年度学校給食、運営方針パン加工協定内容、推進協議会の経過並に将来の見透し、今年度の給食負担額、斡旋物資及び広報負担金、学校給食連合の財政及び経理などにつき研究協議する

九日
店員慰労のため休ませて頂きます
三幸

祝錦橋竣工式
6月7日
（二組）挙式（婦人）夫り初め（三組）渡り初め

錦橋竣工協賛會
会長　商木武一郎

協賛者
勿來町役場
呉羽化學錦工場
土木請負中山組

只今の催し
大黒屋

大黒屋　平・本・支店
湯本支店・小名濱支店
共通の催し
土・日奉仕
絶対の奉仕日です

大黒屋平本店
同小名浜支店　にて
ドイツ染料東京本染
ゆかた
總陳列會

大黒屋支店
湯本支店
小名浜支店　にて
夏服地
白生地
大奉仕

大黒屋支店
湯本支店
小名浜支店　にて
紳士用ズボン　と
ワイシャツ開キン
總陳列會

大黒本支店
小名浜支店
湯本支店　にて
メリヤス
布帛肌着
大奉仕

少しちがいで良い品運動　・　大黒屋品質第一主義への前進

まだ・まだ　奉仕がたりませんので　懸命に努力致しております

トンちゃんサービス
純良ラード特価販売
二合瓶詰25円　四合瓶詰48円
但しお一人様二本まで販売いたします
平市御壁通　電話271
マルサ

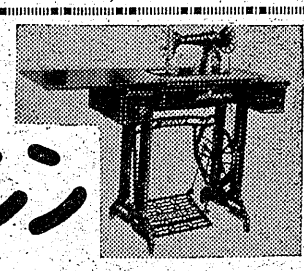
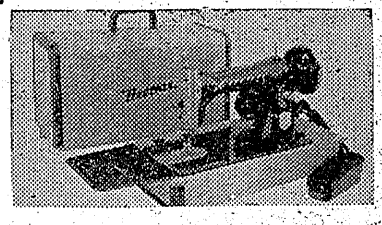
至急お知らせ　最近男の子を背負つた二十五、六才位の女性が当店の名を詐称し、品物を購入して代金を支払わないという事をき、ますが右の者は当店と何等関係ありませんから御注意下さるよう御知らせいたします
平市一丁目八　林洋服店

外務員募集
長橋町の電平689番
吉村ガラス商工

打綿はハヤクきれいに
平市林小町
スズキ製綿店
工場平字石月四二三

入院設備アリ　附添不要
鈴木助産所
助産婦　鈴木ミエ
平市田町　電七八八

江戸前壽司　あんみつ
割烹小料理　和洋食そば
◇明るく衛生的で手軽く安い奈加やの味覚をセヒ!!
出前迅速
奈加や
平才槻小路電395

信用と傳統を誇る店
あなたに贈る世界の有名品
ブラザーミシン


フラザーミシンのお買上　ならびに御購入後の御相談については信用ある弊社特約店を御利用下さい責任をもつて奉仕致します
特約店
石川ミシン商會
平市二丁目　電1232
創業大正六年

誠實第一主義
カバンと袋物専門
福山カバン店
平市二丁目六　電三一七

心温まる授業参観二題

孤獨の子を養育

太田先生宛ら親子のよう

両親を結核療養所に送り淋しい孤獨の生活をしている教え子を見兼ねて受持教師が吾が家に引取って親身の養育をしているという師弟愛愛美談があるー

美談の主は平三小六年一組の受持教師太田幸男先生(三)で昨年六月豊間町愛宕丘療養所に両親が入所してしまったため一年間休学していた額賀京子さん(二)の行末を案じ五月上旬一家四人暮しの吾が家に京子さんを呼びよせ水いらずの生活を続けながら親子のように一緒に通学している

▼新家校長談　近来稀に見る先生だ、教育者はみんなかくありたいものです

▼太田先生談　京子さんの御両親が吾が家に(四)徳江さん(四)と夫妻から度々吾が子の将来を憂慮している御手紙を頂きました、身寄と言えばグローロ神父さんのところに引取られている兄さんの亮一君(二)たった一人きりなので卒業までは引取ってやり低下している学力を補いながら育てて行きたいと思っています(写真は太田先生と京子さん)

修學旅行土産を供え
故小林君の靈を慰む

修学旅行の日を待たずにトラックにハネられて死んだ同級生の市内下河原市営アパート東寮小林孝一君(二)の死を悼み去る四日行われた東京日帰り旅行から小林君の好きだった羊かんや絵ハガキを買って帰り五日の昼休みに学級児童会を代表して鈴木正臣君(二)ら五名が小林君の靈前に旅行土産の品々を供えて慰めた友情美談がある

美談の主は平三小六年一組学級児童会のお友達で去る一日修学旅行用品を買いに出てトラックにハネられて死んだ同級生の市内下河原市営アパート東寮小林孝一君(二)の死を悼み去る四日行われた東京日帰り旅行から小林君の好きだった羊かんや絵ハガキを買って帰り五日の昼休みに学級児童会を代表して鈴木正臣君(二)ら五名が小林君の靈前に修学旅行を訪れ位はいに向って旅行の作文を読んで聞かせ、土産の羊かんや絵ハガキを供えて慰めたものでこの美しい友情は家人の新たな涙をさそった

増井教務主任談＝心の温まる友情美談だと思います、旅行の日を待たずに死んで逝った小林君の靈もどんなにか喜んだことでしょう(写真は小林君)

猫自殺遂ぐ

鼻病を苦にし

内郷町高坂字立野二九日暦土十松本彦明君(七)は六日朝三時半ごろ自宅でネコイラズを飲み自殺を図り内郷病院に收容されたが死亡した、原因は長い間苦しんで来た鼻腫症が治らないため世をはかなんだもの

又も四名の不良を檢擧

植田地區署で

勿来町界隈のチンピラを根こそぎ檻玉に挙げ明朗化に努めている植田地区署では去る三日又も左記四名を検挙し何ずれも犯罪を目供したので大日書類を送検された

▼勿来町大字酒井字関根農業荒川栄(二)は去る四月二十四日午後八時ごろ同地の蛭田某(二)と共謀し窪田字滴谷地内の路上で同地農業芳賀利雄(二)に喧嘩を吹きかけ下駄をもって頭部其の他を殴り傷害を与えた

▼錦町大字大倉字大島農田村幸一(四)は五月二十一日午後六時ごろ同地の佐川大工さん方の家屋上棟式の祝酒を飲んで居合せた同地の飯田敏彦(三)と口論の上喧嘩となり両人とも傷害を受けたもの

重荷の爲沈没

引揚げ可能の見込み

入った情報によると

❶現地漁協組の潜水調査の結果船体は平坦な岩礁と砂のある地形の地点に沈没しているが船底には異常がない模様❷サルベージ作業は十日から十一日ごろ調査する予定だが大体浮上する見透しの公算が大である❸乗組員の話では浸水個所はカメ(えいわしを保管しておく船倉)からしい❹行方不明者は依然消息不明、六日天候悪く一時捜査を打ち切った

同船は二十二年八月静岡県清水市日本鋼管会社で建造したジーゼル二百五十五馬力の鋼船、損害額は二千五百五十万円(漁船保険五百万円)との小名浜漁協組の話である、なお同船主水野良吉さんは水野小名浜町長の長男にあたり去る四月九日底曳船こう成丸(六一トン)が相馬郡請戸沖合で坐礁船体を放棄、これで二度目の災難で町民から同情されている

遭難の香取丸

昨報＝去る五日午後十一時半ごろ千葉県御宿町岩和田海岸約千米沖合で沈没した小名浜町古湊水野良吉さん所有カツオ漁船第三香取丸(一二八トン)＝船長宮城県本吉郡大島村小松万兵衛さん以下五十二名乗組員＝のうち乗組員宮城県本吉郡大島村長嶋コツク長小山正右衛門さん(五)は行方不明、ほか全員は無事救助された、同船はビンチヨウマグロ一万貫を東京に水揚げした後、えいわしを積んで千葉県鴨川港へ一旦入港し六日夜六時ごろ仕込みを済ませ漁場へ向け出航したが同夜九時四十五分ごろ約五マイルの沖合に差しかゝったところ浸水が著だしく船体が四十五度に傾き航行不能となったので陸地に向け引き返したが遂に力及ばず沈没したもの、原因は積荷の加重又は遭難現場に急航した小名浜海難救護会員から六日夜七時と同十時半の二回にわたって小名浜漁協組に給五百円以上の收入がある』と取

實母を毆る

不孝者擧る

湯本町傾城四〇工作係山岸角四郎(三)は六日午後七時半ごろ病弱で骨と皮ばかりになっている実母サワさん(七)をかんしゃくまぎれに殴りつけ顔面に全治十日間の傷害を与え現行犯で湯本地区署に捕まった、同人は妻に死別してからヒステリツクになり度々暴行を加えていたものらしい

銅線泥突出さる

双葉郡大久村小久字喜瀬四九電工佐藤保(三)は六日夜七時半ごろ湯本町水野谷字龍カ沢変電所から帯鉱炭鉱所有の銅線三貫四千円相当を盗み売り込み中同炭鉱労務係上野武治さん(三)に捕まり湯本地区署に突き出された

三中でマラソン

來る九日に

平三中では開校記念日を祝し九日全校生徒七百名のマラソン大会を行う、午前十時校庭出発で男子北白土落合磐廻りで約六キ、女子は北白土廻りで約四キ、成績優良者は五十等まで表彰する、なお同日校内で開校記念ポスター、標語、作文展示会も開く

八巻課長視察

建設省都市局八巻計画課長は七日午後四時着列車で来平、山口平復興事務所長の案内で平市内の復興事業遂行状況及び都市計画など視察した

各戸を訪問
署名運動

平で既に千名

戦犯受刑者助命、減刑、内還たん願署名運動は三日から全国的に展開されているが平市では各民生委員の手を通じ各戸訪問で熱心な署名運動を行っており六日現在千名の署名に達している

不健康な勞働で
卅二名全員歸る

不法斡旋の調査を開始

北海道空知郡上砂川町本町三井鉱山砂川鉱業所に斡旋したが、実際には岩石掘進の不健康な坑内作業であるため一日も働かず二十一日全員が逃げ帰ったと云うもので大森は其の間職安所に何等の事前連絡をせず不法に斡旋したもの

平職安所と湯本地区署では横浜市公郷町三丁目四八大森組頭領大森利雄(年令不詳)を安定法三十二三十三条＝不法斡旋＝の疑いで調査方を横浜市警に移牒した、大森は去る五月四日湯本、内郷周辺の失業者三十二名を『坑外作業で日給五百円以上の收入がある』と欺

天気予報

(七日)

【今晩】北西の風よい天気

【明日】北のち東よりの風やゝ強くはじめよい天気次第に曇多くなり昼ごろより盛時々小雨模様

【明後日】北のち北西の風朝の中曇また小雨残る処もあるが次第に回復、海上は今晩から明日午前中は穏かな方午後から多少波立つ、明後日はまた神合は風波

始めました
関西うどんの
きつねん　五拾円
ひも川　四拾円
キツネそば　五拾円
キツネうどん五拾円
冷五月中華ソバ　百円也
冷中華ソバ　六拾円
やぶそば
電一四〇七　玉半
出前は五七五へ
玉寿司

JOCP ラジオ JOHa
ローカル平放送(8日)
あるが沿岸は穏か
前・11 あぜみち通信『梅雨期の衛生』須藤春一
前・11 お耳拝借
前10・12 声くらべ駒くらべ子供音楽会　若松市醫教小にて録音
後・20 音楽手帖『ハーモニカ合奏』福島ハーモニカバンド
★9日
前・11 街で拾った話　宮島美都雄
後・3 郷土物語『戊辰戦争(その一)』福島放送劇研究会
後4・30 新らしい農村『果樹出荷の注意』相楽亜寿

本日開店…
小名濱名物まだ…リ…
県下で最も新しい感覚の店が然も東京の一流店に劣らない素的にうまい和洋料理とコーヒーと銘酒をビックリする程廉く最も経済的に気軽に御家族向きに開店させて戴きました　何卒御引立のほど御願い申上げます
静かな明るいホールで——
御商談に！會席に！小宴會場に！
最も経済的に気軽に愉しめる
◇調理人＝旧中央宴席国ホテル櫻井調理士(屠夜共)？
◇土日サービスデー
和洋料理　純喫茶　美松
小名浜町後宿(本町通り釜の湯前横入る旧時松)電四九二

☆☆豚肉値下斷行☆☆
◇最上　一七〇圓より
◇並　一〇〇圓まで
裏の楽屋は先ず肉食から
平楽の御愛顧に報ゆるため右の通り楽仕致します
六月
平地區食肉商業協同組合

いわき名物　銘菓
常磐　黒ダイヤ羊羹
常磐　黒ダイヤ最中
発売いたしました
市川パン店　平市田町　電九三六

夏の婦人子供　特売
プリント服地
純綿　変織など本年流行の新柄を取揃えて…
◀特價品の一部▶
格子服地…ヤール…三五円
綿プリント　〃…六五円
壁プリント　〃　一〇〇円
裁斷無料奉仕
生地お買上の方にニューモードスタイルのデザインで裁断を無料サービスします
担当　飯岡洋裁学院　飯岡久先生
大丸

レインコート
降々雨期が迫りました
紳士用 婦人用 学童用 各種取揃え
紳士用　ゴム引　1600円より
トレンチ・コート　1600円〃
絹　3800円〃
婦人用　ゴム引フード付　1500円より
絹ギヤバ　〃　3500円〃
学童用　ゴム引(男女)　650円より
平専門店会 会員の店
ホかや
平三 電203

本日開店
堅實奉仕　契約高日本第一
株式会社　日本殖産金庫
平地區營業所
平市鎌田町六〇(平神橋際)
渉外社員急募
未経験者、未亡人等は指導致します
年令二十五才ー五十五才　速時御来社下さい

お安くなった
責任のある優良品
かやと毛布
平専門店会 会員の店
中野洋品店
平三一番五三

女教員が多い
結核休養者は三十名

最近学校教職員の結核罹病者が目立つて多くなり児童生徒と接触しているだけに感染が心配されているが、これに対し教委では定期的に健康診断を受けさせ結核の早期発見に努めることになつた、教委石城出張所管内の結核療養休職者は五日現在小学校二十名（男五名女十五名）中学校十名（男七名、女三名）の三十名となつて居り若い女教員が一番多い、これらの療休者に対しては医療保償制度により二年間俸給を支給することになつて居る

時の記念日に
サイレン
内郷町で

内郷町公民館運営審議委員会は五日午後一時から役場会議室に開き時の記念日行事につき協議した結果、同日は時間的観念を徹底させるため午前五時一斉にサイレンを吹鳴するほか、町内各所にポスターを貼り啓蒙宣伝することになつた、なお六月行事として郷土史料の調査開始、郷土美術品の展覧会郷土文化財研究商揚運動、図書館の拡充などを実施することになつた

入梅の衛生
内郷第二中指導

内郷第二中学校では夏期入梅時の一般衛生を強化するため十一日から十日間学校衛生強調特別週間を実施、生徒の身体清潔、服装、食物、学校施設などに重点を置く啓蒙指導することになつた

出席率郡下一位に
湯本二小　特殊環境を克服

湯本第二小学校では教育効果の高揚を図るため児童の出席率の向上に努め毎月第一月曜に成績のよいクラスの表彰を行つて来たが、炭鉱街の特殊環境にあるため長期欠席者が一クラス平均四名位あつたのが訪問教師などの努力で現在では一人もなくなり明朗な校風を醸つている、四月の一位は四年六組

不良化防止座談會開く
高坂小の日程

内郷町高坂小学校では児童の生活指導並びに不良化防止を期すため平市の観光宣伝事業は県体開催を前に活潑になつて来ているが今度は次の計画がたてられている

▼平市の観光土産品を販売するため旅館の内部に土産品陳列所を設け即売する
▼ジャンガラ念仏人形の製造が現在行われているがこれに呼応、この絵入れ手拭、風呂敷、ハンカチーフなどの土産品を市内五丁目ワロコヨで製造を開始した

いわき俳壇

五月会句抄
―平工高俳句クラブ―
渡辺何鳴選

麦笛の吸ひこまれゆく野の夕べ　柴田
麦笛や砂に浄く二三匹　今野
麦笛や砂に浄く二三匹　今野
麦笛の遊のくあたり蘚れかゝる　大野
麦笛の絶えて寛容楽まりぬ　高木
麦笛の或は遠き日の唄を　何鳴
麦笛のしらべなかなかとのはず　何鳴
麦笛の一つ吹いてあまたあり　何鳴
麦笛のしらべなかなかとのはず　何鳴
麦笛の或は遠き日の唄を